



中期経営計画
Transform
2022

～領域を超えて～

第104期 中間報告書

2021.4.1 ▶ 2021.9.30

トップインタビュー

卸のビジネスモデルを進化させ、
消費者起点の新価値を創出します

伊藤忠食品株式会社

証券コード: 2692



卸のビジネスモデルを進化させ、 消費者起点の新価値を創出します

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループ事業への厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された方とご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、感染拡大抑制のため最前線に対応されている行政及び医療など、関係者の皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。

2021年度（第104期）第2四半期累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の概況をご報告し、通期業績の見通しについてご説明させていただきます。

2021年11月

代表取締役社長
社長執行役員

岡本均

企業理念

常に時代の変化と要請を先取りし、
健康で豊かな食生活創りを通じて
消費者と社会に貢献します

連結決算ハイライト (単位:百万円)

売上高

307,513百万円



2019年度
(第102期)

2020年度
(第103期)

2021年度
(第104期)
第2四半期累計

2021年度第2四半期までの業績

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が社会全体に多大な影響を及ぼしているなか、食品流通業界では、家庭内消費への需要が堅調に推移する一方、度重なる緊急事態宣言発令などにより外食・業務用商材は落ち込みからの回復に遅れが出ています。

ワクチン接種が進み、10月に緊急事態宣言等も解除となりましたが、第6波への懸念は拭えず、今後も不透明な経営環境が続くと予想されます。

このような状況のなか、当社グループの第2四半期までの経営状況は、前年の巣ごもり需要の反動や業務用・外食・百貨店などの不振により売上高においては厳しい状況であったものの、売上総利益はほぼ前年並みで推移し、物流費の減少による販管費の改善も寄与し、営業利益以下の各段階利益は増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高3,075億13百万円、営業利益26億39百万円、経常利益33億42百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益23億47百万円と、4月28日に公表した上期業績予想を上回る結果となりました。

※2021年度より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、対前年同四半期増減率は割愛しております。

中期経営計画 取り組みの進捗

当期は、3カ年中期経営計画「Transform2022 ～領域を超えて～」の2年目となります。

本中計で示した「売場づくりへの貢献度向上・新価値創出」と「社会課題解決への取り組みによる持続的成長基盤構築」に向けて、重点分野であるデジタルサイネージ、惣菜、物流の3つを中心に注力しながら、卸のビジネスモデルの進化を目指します。

■第2四半期累計 ■通期

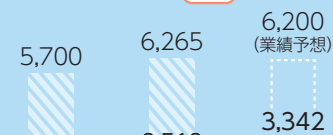
詳細はP7-8をご覧ください。

営業利益
2,639百万円



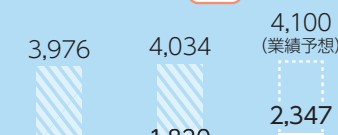
2019年度 (第102期) 2020年度 (第103期) 2021年度 (第104期) 第2四半期累計

経常利益
3,342百万円



2019年度 (第102期) 2020年度 (第103期) 2021年度 (第104期) 第2四半期累計

親会社株主に帰属する四半期純利益
2,347百万円



2019年度 (第102期) 2020年度 (第103期) 2021年度 (第104期) 第2四半期累計

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2021年度第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、当第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

資本業務提携先の(株)エブリーと進めているデジタルサイネージによる販促施策では、各エリアの有カスーパー様との取り組みが順調に進み、導入店舗も拡大しています。消費者起点での売場活性化の事例も蓄積され、確かな手ごたえを感じています。また、本年7月から9月にかけて開催した総合WEB展示会では、「DELISH KITCHEN」のアプリ・SNS広告を利用した送客施策の提案も行い、小売やメーカーのデジタル販促を後押しできるよう多角的な提案を行いました。

惣菜では、各エリアでさらなる取引の強化に努めるとともに、業務提携した(株)テクニカンの液体急速凍結機「凍眠」の技術を活かしたオリジナル冷凍食品ブランド「凍眠市場(とうみんいちば)」の導入を、百貨店やギフト、EC等を中心に拡げています。加えて、ギフト向け商品を拡充し、当社のデジタルギフトでも取り扱いを始めるなど、販路展開に合わせた商品開発を進めています。メディアへの露出も増加しており、「とれたて、出来立ての美味しさ」を食卓で楽しめる商品として、消費者認知が向上しています。

物流面では、コロナ禍であっても安心安全で安定した商品供給の維持を徹底するとともに、製・配・販で連携した車両相互活用がスタートするなど、社会課題の解決につながる取り組みが進んでいます。

持続的成長基盤の構築

当社は中期経営計画の目指す姿を支える事業基盤として、ESGとも連動するマテリアリティ(重要課題)を特定しました。食品ロス削減や温室効果ガスの排出削減策の検討、物流の効率化、働き方改革、企業統治などの課題

を抽出し、具体的な成果指標を定めて社内横断的に取り組んでいます。食のサプライチェーンにおいて中間流通を担う当社は、現在のコロナ禍のような非常事態であっても人々の暮らしを支えるために事業を継続する必要があります。目まぐるしい変化が次々と起こる時代ですが、社会や環境から発せられる要請を素早く確実に捉え、当社や業界全体、そして社会自体が持続し未来につながるよう貢献してまいります。

通期業績の見通しと利益還元について

10月22日に上期業績予想の修正を行いました。通期の業績予想は据え置き、売上高6,200億円、営業利益50億円、経常利益62億円、親会社株主に帰属する当期純利益41億円を見込んでいます。緊急事態宣言が解除された下期以降、当社の取引割合が大きいスーパー向けを中心とした巣ごもり消費の低下など、市場環境の変化が想定されることや、情報システム改革、ダイバーシティやESG関連の各施策を下期で積極的に行うことを予定していることなどから、据え置いたものです。

引き続き基礎収益力の強化を図ることで、期初見通しどおり進捗するよう努めてまいります。

なお今回の中間配当は、予定どおり1株当たり40円とさせていただきます。期末配当予想の40円と合わせて、年間配当額は、前期同様80円となる見込みです。株主の皆様におかれましては、引き続き長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「Transform2022 ～領域を超えて～」 目指す姿

- 売場づくりへの貢献度向上・新価値創出
- 社会課題解決への取り組みによる持続的成長基盤構築

2021年度(第104期) 通期連結業績予想

売上高	6,200億円
営業利益	50億円
経常利益	62億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	41億円



店頭デジタルサイネージ売場展開例

当社重点分野の一つである「DELISH KITCHEN」を活用したデジタルサイネージは、導入店舗が拡大し、各エリアでの取り組みが順調に進んでいます。

初の総合WEB展示会を開催(2021年7月～9月)

WEBの特性を活かし、秋冬新商品やトレンドをフルラインで提案。

「DELISH KITCHEN」のアプリ・SNS広告を利用した送客施策の提案も実施しました。

ギフトカード／デジタルギフト拡充

凍眠市場（とうみんいちば）、文明堂、サダハルアオキなど、ブランドと連携した新しいラインアップを拡充しています。



「凍眠市場ギフトカード」1万円分



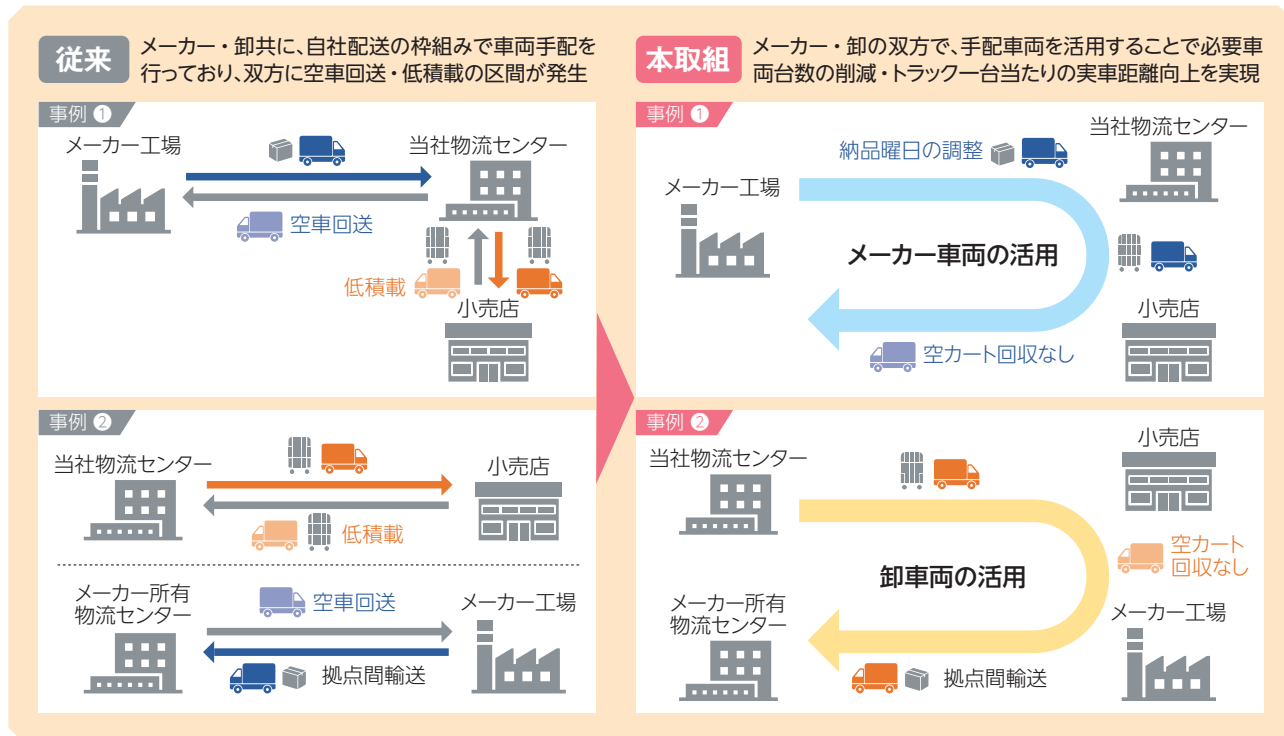
製品輸送効率化による CO₂排出削減の取り組みを開始

当社は、低炭素・循環型社会の形成に貢献する環境にやさしい企業を目指すための取り組みを推進しています。

メーカー手配・卸手配の納品車両が、納品完了後に「空車（低積載）」で発地拠点へ戻ることが多い課題背景から、2021年度より当社とメーカー両社の車両を相互に活用して製品輸送を行う取り組みを、メーカー1社と当社1拠点で開始しました。これまで空車となっていた車両を相互で有効活用して車両台数を削減し、輸送効率を向上することでCO₂削減に取り組めます。

車両相互活用の取り組み例

 メーカー手配車両  卸手配車両



従業員の心身の健康保持・増進を目的に、 「健康経営宣言」を策定

当社は従業員の心身の健康保持・増進を目的に健康経営を推進するため、2021年3月に「健康経営宣言」を策定しました。「健康意識の向上」「健康管理の充実」「健全な職場環境の整備」を基本方針として、企業理念の実現や食のライフラインを担う責任を果たすことにつなげるため、CWO（最高健康責任者）に代表取締役社長を任命し、具体的な取り組みをスタートしています。

伊藤忠食品 健康経営宣言

伊藤忠食品は、食を通じて人々の健康づくりに貢献していくとともに、従業員が心身ともに健康で、活力ある職場づくりをすることが重要な経営基盤と認識し、従業員一人ひとりの健康保持・増進を支援していきます。

2021年3月

代表取締役社長・社長執行役員 岡本 均

当社HP
「健康経営」
ページ



新型コロナウイルスワクチン職域接種を実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、当社は2021年7月(1回目)・8月(2回目)に東京と大阪の2会場にて、当社従業員とその家族をはじめ、他の伊藤忠グループ企業や関連企業まで対象を広げ、一人でも多くの希望者へのワクチン接種を行いました。

職域接種(東京・大阪)2回接種完了人数

1,956名 [東京:993名、大阪:963名]

*名古屋地区では近隣クリニック主催の集団職域接種に参加

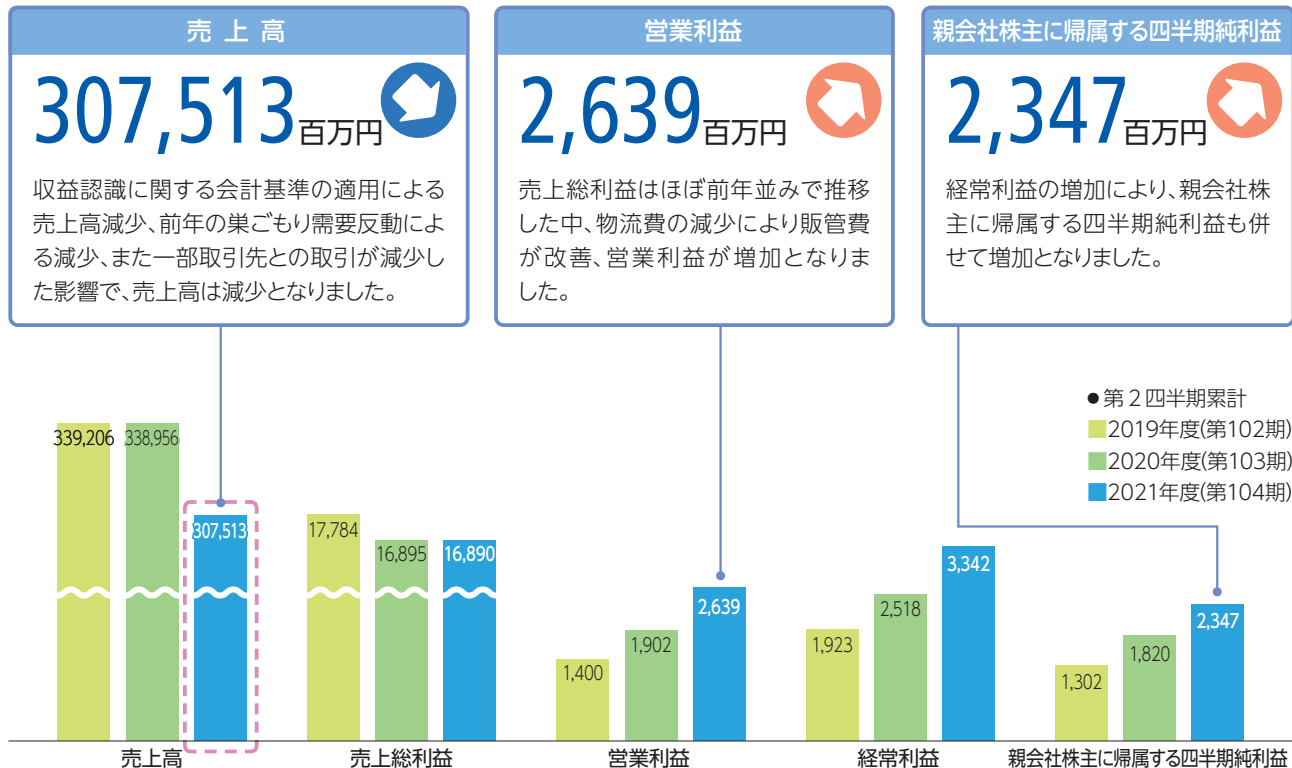


職域接種の様子(東京会場・大阪会場にて実施)

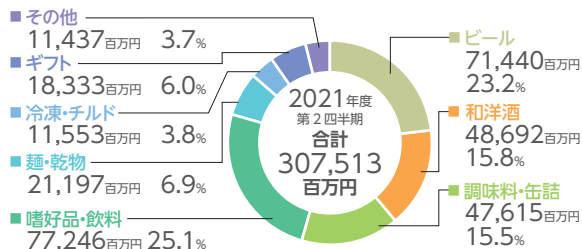
連結決算の概要

▶ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

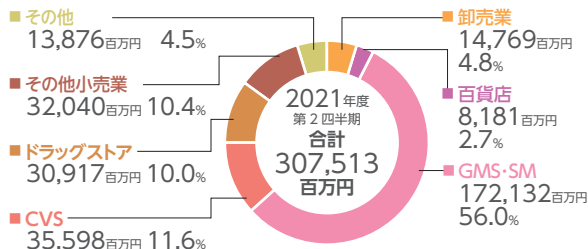
※「収益認識に関する会計基準」等を2021年度第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、当第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。



商品分類別 売上高構成比

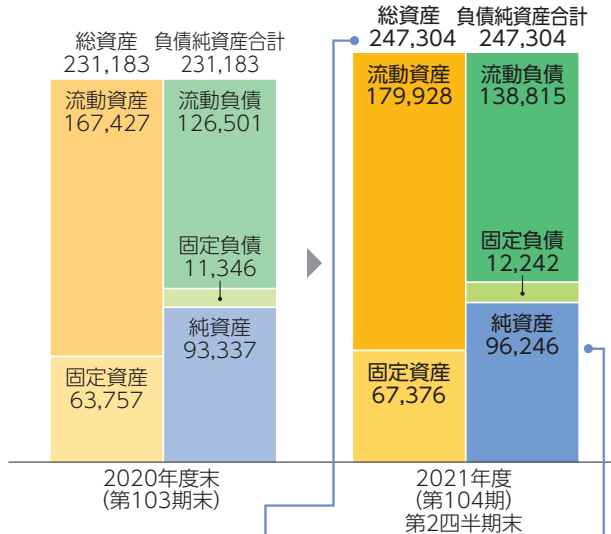


業態別 売上高構成比



(注)「ビール」には、発泡酒、ビール風アルコール飲料(第3のビール)の売上高を含んでおります。

▶ 資産、負債及び純資産の状況 (単位:百万円)



総資産

247,304
百万円

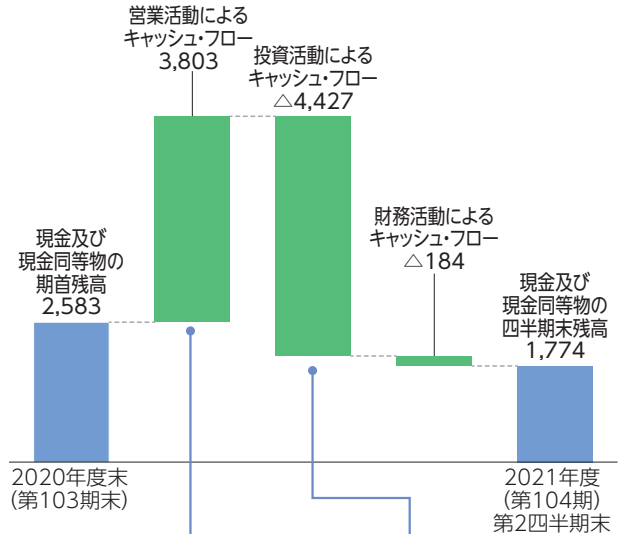
総資産は2,473億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ161億20百万円の増加となりました。これは、季節変動要因により売上債権が50億42百万円、未収入金が38億62百万円、それぞれ増加したことに加え、株価の上昇などにより投資有価証券が27億71百万円増加したことなどによるものであります。

純資産

96,246
百万円

純資産は962億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億9百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が18億40百万円増加、その他有価証券評価差額金が10億87百万円増加したことなどによるものであります。

▶ 連結キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)



営業活動による
キャッシュ・フロー

3,803 百万円の収入

営業活動によるキャッシュ・フローは38億3百万円の収入となり、前年同期と比べ34億5百万円の収入の減少となりました。これは、売上債権、棚卸資産及び仕入債務の増減により、収入が31億69百万円減少したことなどによるものであります。

投資活動による
キャッシュ・フロー

4,427 百万円の支出

投資活動によるキャッシュ・フローは44億27百万円の支出となり、前年同期と比べ120億5百万円の支出の減少となりました。これは、グループ預け金の払戻による収入が150億円増加し、投資有価証券の取得による支出が10億93百万円増加、固定資産の取得による支出が10億13百万円増加したことなどによるものであります。

(2021年9月30日現在)

商号 伊藤忠食品株式会社
 創業年月日 1886年2月11日(明治19年2月11日)
 設立年月日 1918年11月29日(大正7年11月29日)
 資本金 4,923,464,500円
 従業員数 連結1,202名 個別898名
 事業内容 酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、
 運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関する
 マーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開。

本店所在地 大阪市中央区城見2-2-22
 大阪本社
 〒540-8522 大阪市中央区城見2-2-22
 電話(06)6947-9811
 東京本社
 〒107-8450 東京都港区元赤坂1-2-7
 電話(03)5411-8511

子会社・
 関連会社

■ 連結子会社
 ■ 非連結子会社
 ■ 関連会社

卸売業／■(株)スハラ食品 ■(株)中部メイカン
 投資事業／■ワイ&アイホールディングス(同)
 小売業／■(株)宝来商店 ■(株)アイ・エム・シー
 物流管理・運送業／■新日本流通サービス(株)
 サービス業／■ISCビジネスサポート(株)

取締役及び監査役

代表取締役社長・ 社長執行役員	岡本 均	取締役 (非常勤)*	奥田 高子
取締役・ 専務執行役員	河原 光男	取締役 (非常勤)*	中条 薫
取締役・ 常務執行役員	川口 浩一	常勤監査役**	姫野 彰
取締役・ 常務執行役員	角田 憲治	監査役 (非常勤)	長島 秀昭
取締役・ 執行役員	福嶋 義弘	監査役 (非常勤)***	増岡 研介
取締役 (非常勤)	佐藤 英成	監査役 (非常勤)***	山岡信一郎
取締役 (非常勤)*	宮坂 泰行		

(注) *独立社外取締役 **社外監査役 ***独立社外監査役

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

**特別口座の
 口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店およ
 び全国各支店で行っております。

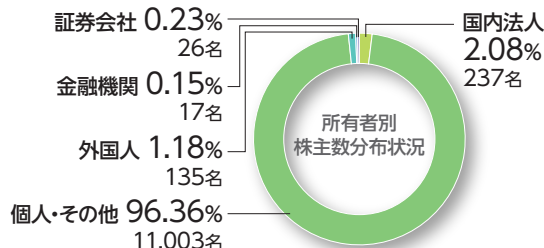
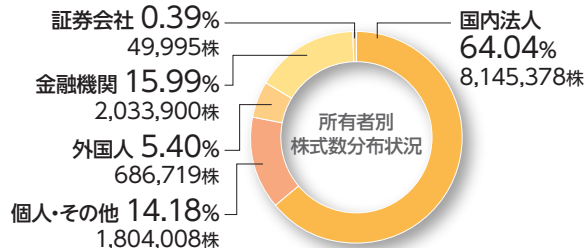
公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事
 由により電子公告をすることができない場合は、日本経
 済新聞に掲載します。

* 公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.itochu-shokuhin.com/>

単元株式数 100株
証券コード 2692

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 12,720,000株
 株主数 11,418名



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	6,620,316	52.18
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口)	815,000	6.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	571,100	4.50
味の素株式会社	339,129	2.67
アサヒビール株式会社	296,500	2.34
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	281,800	2.22
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	249,300	1.96
伊藤忠食品 従業員持株会	138,400	1.09
はごろもフーズ株式会社	87,100	0.69
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	71,900	0.57

(注) 1 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数(32,777株)を控除して計算しております。

2 株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口)の所有株式は、アサヒビール株式会社が所有していた当社株式を三井住友信託銀行株式会社に信託したものが、株式会社日本カストディ銀行に再信託されたもので、議決権はアサヒビール株式会社に留保されております。

3 みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行の所有株式は、株式会社みずほ銀行が所有していた当社株式をみずほ信託銀行株式会社に信託したものが、株式会社日本カストディ銀行に再信託されたもので、議決権は株式会社みずほ銀行に留保されております。

ご案内

住所変更、
単元未満株式の
買取等のお申出先

証券会社に口座のある株主様 ▶ 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

証券会社に口座がないため
特別口座を開設されました株主様 ▶ 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式
会社にお申出ください。

「配当金のお支払い」
について

配当金領収証にてお受取りの
株主様 ▶ 「支払通知書」に替えて「配当金計算書」を同封いたして
おります。

口座振込を指定されている株主様 ▶ 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支
払通知書」となります。

未払配当金の支払いのお申出先

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主優待について



※画像はイメージです。



3,000円
相当

厳選された約50種類の商品からお好きな商品をお選びいただけるデジタルギフトです。

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された単元株式数(100株)以上保有の株主様に、当社オリジナルギフト商品をご賞味いただける株主優待を行っております。株主優待のご案内は6月を予定しております。※優待商品は変更となる場合がございます。

▶商品の一例



あらびきポークウインナー



氷温熟成 西京漬けギフトセット



手延素麺揖保乃糸 特級古



紀州産南高梅
はちみつ入り味梅
※インターネット注文のみ



京都センチュリーホテル
アイスクリームギフト
※インターネット注文のみ



五郎島金時
ミニバウムクーヘン

「商業高校フードグランプリ」
出場商品も優待に!!

岸和田市立産業高等学校
みそこんぶもん



インターネット環境のない株主様は、サポートセンターにてご注文代行入力を承ります。

優待ご案内に記載のカード番号とPIN番号、ご希望の商品番号、お届けに必要な情報をお伝えください。

※お電話でのお申し込みの場合は、お選びいただける商品の種類に限りがございます。

0120-787-949 受付時間：月～土 10:00～17:00
(日曜、祝祭日を除く)

株主優待が届くまで

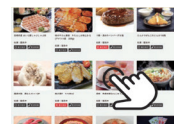
- 1 3月末
株主優待権利確定
- 2 6月 株主総会后、配当金書類とともに株主優待に関するご案内をご郵送いたします。優待商品をお選びいただき、お申し込みください。

STEP 1 アクセス
優待ご案内に記載のQRコードまたは検索ワードから専用サイトにアクセスしてください。
ギフトカードモール 検索
<https://www.giftcardmallexchange.com/>

STEP 2 カード番号でログイン
優待ご案内に記載の16桁のカード番号および4桁のPIN番号をそれぞれ入力してください。



STEP 3 商品を選択
お好みの商品を選択し、お届けに必要な情報をご入力いただくと、お申し込みは完了です。



3 お届け
お選びいただいた優待商品がお手元に届きます。

ISC 伊藤忠食品株式会社

■ 大阪本社 〒540-8522 大阪市中央区城見2-2-22 電話 (06)6947-9811

■ 東京本社 〒107-8450 東京都港区元赤坂1-2-7 電話 (03)5411-8511

■ インターネットホームページURL <https://www.itochu-shokuhin.com/>

UD
FONT



本報告書は、環境保全のため、FSC®認証紙を使用して植物油インクで印刷しています。